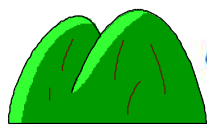


くろつち便り

内容：登山／脱原発／
ガンとともに生きる／友の会グラウンドゴルフ
忘年会／文化祭案内（別途チラシ）



くろつち甫与志登山

10月6日（火）リーダー山下昇さん
松下徳二 記

登山専門家松田愛子さんに託されて係りとなった生涯学習部の数年来の念願であったくろつち登山がやっと実現できました。新たな専門家山下昇さんの企画運営で何とも快い一日を得ました。

午前9時過ぎ教育会館を出発、途中買い物などして、肝付町岸良の姫門登山口に10時過ぎ着。（予定していた肝付町川上のキャンプ場のところからの登山は、3キロ先の登山口まで悪路になっていて車で行けない、しかも、登山道も台風や豪雨の被害はなはだし、ということで登山ルート変更）。

時に曇りながらも秋の気配が感じられる好天気。10時過ぎ、軽い準備運動後、一行13人で登山開始。初めの方はいくらかきつい坂道でしたが、体が慣れてきた頃には傾斜が緩くさほど

九条の会から お礼とお願い

汗もかかないくらい。山下さん先導で、ほとんど全ての行程、いつもは経験できない林、林、林の中、積もったやわらかい落ち葉の上を踏みしめながら、ゆっくり登っていきました。

ただただ、登るだけの私はみんなが発見して喜ぶ可憐な草花や珍しい樹などに興味を示すことなく、ひたすら登り、時に開ける眺望を楽しむだけでしたが、他の皆さんはこれが楽しみと言わんばかりに珍しい樹木草花を見つけては質問疑問、それに応えてくれる人もいて、疲れを苦にする人もなく頂上にたどり着きました。



頂上でまず目についたのが可憐な幾つかのリンドウ。さすがに気候気温ぴったりなのか何時もの花より紫の色が濃く見えました。

戦争法反対、安倍内閣を許すなど一声天地に向かって吠えて、ちょうど曇ってきた空のもと、それぞれ食事。久しぶりの山頂を楽しんで帰途に。

帰りはさらに楽ちん、休むことなく1時間で駐車場到着。少しばかり感激を語りあって帰途に。久しぶりの非日常体験に満足、山下さんはじめ皆さんに感謝。教育会館で解散、3時でした。

初めての姫門からの甫与志登山、いつでもだれでも楽しめるという宣伝をしようと思いました。次は桜島の灰が飛んでくる前の秋遅くになりそうですが、高隈登山を目指したいな。



上；甫与志登山／撮影 野口幸司郎さん

お礼 南九州新聞への広告掲載にご賛同下さった皆さん、ありがとうございました。おかげさまで500人掲載の目標達成できました。くろつち関係者は100人以上でした。連絡不十分で掲載できなかった方々もいらっしゃいましたので、来年はもっと早くから取り組みくろつちの健在を示したいと思っています。

お願い 9条の会おおすみへの改めでの加入をお願いします。私たちの多くはこの憲法9条と共に生きてきたと思います。今後の人々にも受け継ぎましょう。



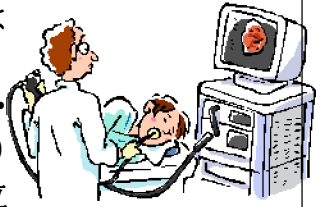
感謝の集い 10月5日（月）社民党の感謝の集いが七丁目公民館であり、百数十名が集まりました。集いには中央から、吉田党首も見えられました。（左；中央が吉田党首）



がんと共に生きる

— 会員の皆様へのメッセージ — 志村 和明

私は現在、がんの病巣を抱えて生活しています。今のところ、治療により小康状態を保っています。気懸かりな点もありますが、無理をしない限り日常生活に大きな支障は出ていません。私のがんに対する考えや思いをお伝えすることで、がんに対する認識がより深まり、病気の予防・健康づくりにお役に立てばと思ひ投稿しました。参考になるかどうか分かりませんがご一読ください。



メッセージ1 病気に対しては、まさしく「早期発見・治療」です。私は70歳になるまで病気がらしい病気をしたことがなく「自分は健康だ。」という自己過信があり、がん検診を一年怠った結果、排尿に異常を感じて検査を受けたときは前立腺がんが判明しました。告知はおまけつきで「骨・リンパ節への転移があります。手術はできません。」ということでした。余命

宣告は受けなかったものの進行がんで、「早期発見・治療」の大事さを再認識しました。自己責任の面も大きいので、がんとの共生を決意しました。

メッセージ2 がんは「治る病気」ということです。治療法や薬の開発は日進月歩の時代、今では「死の病」ではなくなりつつあります。私は治療を始めてから9月で2年になりますが、まだ生き永らえています。その間、抗がん剤治療（26年9月～27年5月）を受けました。「倦怠感」などのいろいろな副作用に悩まされましたがかなりの効果があり、がんをある程度抑制できました。現在は主に薬（高価）の服用で治療をしています。



メッセージ3 病気に対して深刻に考え込まないようにしています。私が力尽きれば、がんも消滅するので相打ちということになり、がんに負けることはないと自分を納得させています。さらに、病気が悪化しても、それに見合った治療法があるだ

ろうと先々のことを心配し過ぎないようにしています。

最近、疲れやすい・足腰に力が入りにくいこともあります。体力維持のためグラウンドゴルフに出かけるようにしています。とにかく、規則正しい生活に心がけ、ストレスや疲れをため込まないようにしています。

メッセージ4 ガン保険に入っておくことをお勧めします。現在行っている私の治療は健康保険適用（1割負担）の標準治療です。それでも治療が長期にわたると医療費が嵩みます。幸いなことに医療共済のがん特約に加入していたことや互助組合の医療費補助（75歳の誕生日前日まで）によって経済的負担を幾分軽減できています。病気に対しての経済的備えも大切だと思います。



最後に、顔を合わせるたびに声をかけ、励ましてくださる会員の皆さんにお礼申しあげます。

再稼働を許さない全国集会

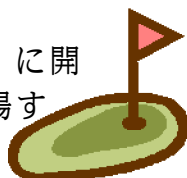
10月12日（月）中央駅前広場にて開かれた全国集会には、全国から2000人近くが集まりました。残念ながら先日、2号機も再稼働を許してしまいましたが、国民の多くが反対していることを考えると、これからの闘いにも力が湧いてきます。



友の会グラウンドゴルフ大会 10月15日（木）田崎 CD コート

参加者数 約140名（くろつち会約25名）
大会結果 8位 桐原好昭さん
17位 平野節子さん
24位 志村和明さん

桐原さんは11月20日（金）に開かれる、友の会県本部大会に出場することになりました。



これからの予定

- くろつち会グラウンドゴルフ大会 11月15日（日）申込み11月6日迄
- くろつち会文化祭作品展（別途案内） 11月3～6日 だいわ1階
- 脱原発集会（毎月第1金曜） 11月6日（金）17:30～ イベント広場
- くろつち会学習会・忘年会（別途案内） 11月28日（土）申込み11月16日迄